

▶ ホーム

学会案内

▶ 概要

▶ 定款等

▶ 組織・役員

▶ 学会からのメッセージ

▶ 事務局・連絡先

市民の皆様へ

▶ 医療における放射線被曝

▶ 放射線科の紹介

▶ 放射線・原子力関連情報

▶ 放射線医学の歴史

▶ レントゲンの日

医学生・若手医師へ

▶ 若手医師・学生の皆様へ

平成15年度第7回理事会議事録

2006-6-1 16:33:00

日 時 : 平成15年10月8日(水曜日)
 場 所 : 神戸ポートピアホテル エメラルド
 出 席 : 石垣武男、遠藤啓吾、久保敦司、隈崎達夫、杉村和朗、田村正三、中村仁信、西谷 弘、早瀬尚文、山田章吾各理事、檜林 勇(監事)
 欠 席 : 小西淳二、松井 修各理事、大友 邦(監事)

議題

1. 前回議事録の承認
2. 秋季臨床大会の報告
3. 第63回日医放総会について
4. 専門医更新者および新規学術集会認定単位について
5. 会計処理について
6. 各種委員会規約・施行細則の一部変更について
7. 代議員並びに理事(監事)選挙について
8. 線量校正事業の委託について
9. 医学物理士認定委員会から
10. 東南アジア基金について
11. 研究助成金応募者について
12. JRCについて
13. 会告の承認

9月号(事後報告)追加

第15回骨軟部放射線研究会

第17回日本医学放射線学会冬季セミナー

第58回心臓血管放射線研究会

臨床研修義務化(スーパーローテート)後の

専門医受験資格年数について

放射線科専門医単位更新取得規定制度について

名誉会員推薦基準内規

11月号 第16回医学物理士認定試験結果(予定)

新規学術集会認定申請単位決定等のお知らせ

次々々期会長選挙のお知らせ

14. その他

・医療事故について

報 告 事 項

1. JRCの諸問題
2. 医療用線量計の比較校正事業費について
3. 専門医試験(予算・決算)
4. 委員会からの報告
6. その他

議 事 :

1. 前回議事録の承認

第6回理事会議事録(案)を承認した。

2. 秋季臨床大会の報告

第39回秋季臨床大会開催にあたり、中尾大会長より報告がなされた。

3. 第63回日医放総会について

隈崎会長より演題の登録状況、および準備の進捗状況、総会学術大会企画、

▶ 入会案内

▶ 会員のみなさまへ

▶ What's New

▶ 会員向けの情報

▶ 学会からの情報・ガイドライン

▶ 安全に関する情報

▶ 会報・会告

▶ 学会誌・出版物

▶ 学術大会(春・秋)

▶ 地方会案内

▶ 国際交流

▶ 関連学会集会

▶ 利益相反

▶ 専門医制度

▶ 医学物理士制度

▶ リンク集

▶ 電子放射線診療用語集

会員専用ページへ



閲覧には会員番号と
パスワードが
必要です



日本語

特別・招待・教育講演等について報告がなされた。

4. 専門医更新者および新規学術集会認定単位について

平成15年度放射線科専門医更新追加認定者についての報告がありこれを了承した。また、新規学術単位についての報告があり会告に掲載することが了承された。

5. 会計処理について

隈崎会計担当理事より平成15年度専門医認定試験事業についての中間会計報告がなされた。専門医認定試験事業については、施設認定の諸費用が今後生じるので最終的な収支はまだ未定であるが、同事業については今期黒字決算になる見込みである旨報告がなされた。今後、事務局の移転も考慮し雑誌刊行費の見直し、及び下半期の諸費用の収入・支出内容の見直しを行いたい旨提案があり了承された。

6. 各種委員会規約・施行細則の一部変更について

前回の理事会で審議された内容について訂正をくわえた各種委員会規約・施行細則の変更について早淵理事より報告がなされた。理事会で確認しこれを了承した。各種委員会規約・施行細則についてはホームページに掲載。

7. 代議員並びに理事(監事)選挙について

杉村庶務理事より代議員選挙について立候補が締め切られ現在立候補者の確認をホームページで行われている旨の報告がなされ、中部地区については定員以下なので選挙は行わないことが了承された。立候補者による220名の代議員選挙方法について慎重に審議した結果、細則に準じ選挙を行う、中部の欠員については会員数の按分で再度検討することとした。理事会推薦代議員については65歳未満とし、理事選出後の推薦代議員についてはその限りではないとする。

理事選挙投票については5名連記とし、選挙方法については次回理事会までに杉村庶務理事が案を作成することとした。

8. 線量校正事業の委託について

山田担当理事より日医放医療用標準線量研究会からだされた校正事業業務移管要望書について説明がなされた。理事会で検討後これを了承し、来年度の総会に諮る方向で業務移管を進めることとした。業務移管先は(財)医用原子力技術研究振興財団となる予定。

9. 医学物理士認定委員会から

山田理事より10月11日に実施される物理士認定試験の可否について、理事会での承認方法について提案がありこれを了承した。また、可否についても放射線科専門医と同様ホームページに掲載する。

10. 東南アジア基金について

継続審議事項である東南アジア基金の活用方法について理事会で検討後、次回理事会までに杉村庶務担当理事・宮坂国際交流担当理事が中心となり案を作成することとした。

11. 研究助成金応募者について

宮坂理事より今年度は24件の応募があり選考委員会で審査の結果、5名の会員の推薦が出された旨の報告がなされ。理事会で検討後5名について了承した。西井龍一君、立石宇貴秀君、大山徳子君、居倉博彦君、塩谷清司君以上5名についてはホームページで公表する。

12. JRCについて

前回の理事会からの継続審議事項でIRCから学会との間での委託契約案が出されている件について、前会長、前々会長、前々々会長の意見を伺いながら検討を行った。委託契約案については理事会の諮問機関としてワーキンググループを作り検討することとした。委員長は理事長とし、構成メンバーについては理事長に一任する。

13. 会告の承認

9月号(事後報告)追加

第15回骨軟部放射線研究会

第17回日本医学放射線学会冬季セミナー

第58回心臓血管放射線研究会

臨床研修義務化(スーパーローテート)後の
専門医受験資格年数について
放射線科専門医単位更新取得規定制度について
名誉会員推薦基準内規
11月号 第16回医学物理士認定試験結果(予定)
新規学会認定申請単位決定等のお知らせ
次々々期会長選挙のお知らせ

14. その他

- ・宮坂国際交流担当理事よりICRからの理事立候補の件、RSNAからの電子媒体による教育セッションへの案内についての報告がなされた。
- ・医療事故について
MRI交換中の爆発事故、国立H病院での放射線過照射線量事故についてそれぞれ杉村理事、早淵理事が対応することとした。

報告事項

5. 委員会からの報告

乳房撮影委員会

編集委員会

IT化委員会

選挙管理委員会

編集委員会

6. その他

入会申し込み書(日本語、英文)について事務局から提案があり一部訂正を加え今後はこの様式で入会の受け付けを行う。

[このページのトップへ戻る](#) ↑